

# 建築物の新築、改築若しくは用途の変更又は第一種特定 工作物の新設許可申請 <記入例>

<p>該当する欄を囲って下さい</p> <p>都市計画法第43条第1項の規定により、<b>建築物</b>の<b>新築</b>第一種特定工作物の改築用途の変更新設の許可を申請します。</p> <p>申請日を記載</p> <p>令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>磐田市長</p> <p>申請者の住所(アパート名)・氏名を記載して下さい</p> <p>申請地は字名まで記載 道路後退がある場合は、有効面積も記載してください。 (小数点以下第2位まで)</p> <p>許可申請者住所 <b>磐田市国府台3-1</b></p> <p>氏名 <b>磐田 太郎</b></p>		<p>※ 手数料欄</p> <p>手数料は許可書をお渡しする際に現金又は電子決済(PayPay)でお支払いください。</p>								
1	<p>建築物を建築しようとする土地、用途の変更をしようとする建築物の存する土地又は第一種特定工作物を新設しようとする土地の所在、地番、地目及び面積</p> <p>磐田市〇〇字〇〇番 (字名まで記入)</p> <p>地目: 〇〇</p> <p>面積: 登記(〇〇.〇〇㎡) 実測(〇〇.〇〇㎡) 有効(道路後退がある場合)</p>									
2	<p>建築しようとする建築物、用途の変更後の建築物又は新設しようとする第一種特定工作物の用途</p> <table border="1"> <tr> <td>自己専用住宅</td> <td>申請</td> <td>全体</td> </tr> <tr> <td>木造2階建</td> <td>建築面積 〇〇.〇〇㎡</td> <td>〇〇.〇〇㎡</td> </tr> <tr> <td></td> <td>延床面積 〇〇.〇〇㎡</td> <td>〇〇.〇〇㎡</td> </tr> </table>	自己専用住宅	申請	全体	木造2階建	建築面積 〇〇.〇〇㎡	〇〇.〇〇㎡		延床面積 〇〇.〇〇㎡	〇〇.〇〇㎡
自己専用住宅	申請	全体								
木造2階建	建築面積 〇〇.〇〇㎡	〇〇.〇〇㎡								
	延床面積 〇〇.〇〇㎡	〇〇.〇〇㎡								
3	<p>改築又は用途の変更をしようとする場合は、既存の建築物の用途</p> <p>用途・規模 構造を記載</p> <p>小数点以下第2位まで記載</p>									
4	<p>建築しようとする建築物、用途の変更後の建築物又は新設しようとする第一種特定工作物が法第34条第1号から第10号まで又は令第36条第1項第3号ロからホまでのいずれの建築物又は第一種特定工作物に該当するかの記事及びその理由</p> <p>令第36条第1項第3号ホ 既存集落内の自己用住宅(敷地の特例措置)</p> <table border="1"> <tr> <td>建ぺい率</td> <td>〇〇.〇〇%</td> </tr> <tr> <td>容積率</td> <td>〇〇.〇〇%</td> </tr> <tr> <td>高さ</td> <td>〇〇m</td> </tr> </table> <p>敷地の特例の場合は、( )内の記載及び左記の敷地に対して建物の建ぺい率・容積率記載。申請建物の高さの記載</p>	建ぺい率	〇〇.〇〇%	容積率	〇〇.〇〇%	高さ	〇〇m			
建ぺい率	〇〇.〇〇%									
容積率	〇〇.〇〇%									
高さ	〇〇m									
5	<p>その他必要な事項</p> <p>農地法第5条許可申請中(該当する場合)</p>									
※	<p>受付番号</p> <p>年 月 日 第 号</p>									
※	<p>許可に付した条件</p>									
※	<p>許可番号</p> <p>年 月 日 第 号</p>									

- 備考
- 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
  - ※印のある欄は記載しないこと。
  - 「その他必要な事項」の欄には、建築物の新築、改築若しくは用途の変更又は第一種特定工作物の新設をすることについての他の法令による許可、許可等を要する場合には、**連絡先(住所・名称・Tel・担当者名)**を記載すること。  
連絡先の記載をお願いします

## ○申請書類チェックシート

## ⑦既存集落内の自己専用住宅

チェック	添付資料	明示すべき事項（注意事項）
<input type="checkbox"/>	1 申請書	申請書記入例を参照して記入してください
<input type="checkbox"/>	2 理由書（様式任意）	現在の住居が、過密、狭小、借家等のやむを得ない理由
<input type="checkbox"/>	3 住民票謄本	3ヶ月以内のもの
<input type="checkbox"/>	4 借家証明書（必要に応じ添付）	契約書写し 等
<input type="checkbox"/>	5 戸籍謄本（3ヶ月以内のもの）	・申請者世帯の戸籍謄本 ・申請者と線引き時点の土地所有者との関係を証するもの
<input type="checkbox"/>	6 土地の登記事項証明書 （3ヶ月以内のもの）	・申請者の証明書で、本家たる世帯が線引き以前より保有していた土地かどうかを確認できない場合は、それが確認できる閉鎖登記簿謄本等を添付してください。
<input type="checkbox"/>	7 農地転用許可見込み証明書	・農用地除外通知書写し ・白地の証明 等（必要に応じ添付）
<input type="checkbox"/>	8 名寄帳	・申請者世帯の他の所有地に適地（宅地等）がないか判断するもの。見込みの場合は、それらの本家世帯の他の所有地も判断できるもの
<input type="checkbox"/>	9 周辺用途別現況図（50戸連たん）	・各戸の敷地の範囲が分かり、用途別に色分けをし凡例により示すこと（参考資料あり）
<input type="checkbox"/>	10 位置図 1/2500 以上	・方位、縮尺 ・敷地の位置、形状（色枠で明示）
<input type="checkbox"/>	11 敷地現況図 1/250 以上	・方位、縮尺 ・敷地の境界（色枠で明示） ・周辺の公共施設 ・既存建築物の配置
<input type="checkbox"/>	12 敷地概要書	※参考様式参照 排水先が県道の場合は県袋井土木の了承が必要
<input type="checkbox"/>	13 公図写し	・対象敷地を色枠で明示 ・道路を赤色、水路を青色で着色
<input type="checkbox"/>	14 敷地求積図 1/250 以上	・三斜求積図又は座標求積図 ・セットバックを伴う場合は、各々に求積を行うこと
<input type="checkbox"/>	15 計画配置図 1/250 以上	・方位、縮尺 ・敷地の境界（色枠で明示） ・予定建築物の配置・道路の名称・幅員、水路の幅員 ・排水施設の位置、種類、形状 ・水の流れの方向 ・吐口の位置、放流先の名称 ・セットバックを伴う場合は、その位置を明示
<input type="checkbox"/>	16 敷地断面図（2方向以上） 1/250 以上	・現況と計画を比較し予定建築物の位置、擁壁等の状況を明示 ・現況、計画断面図を兼ねる場合、分かるよう明示（例）現況のとおり、現況=計画等
<input type="checkbox"/>	17 予定建築物の各階平面図及び 立面図 1/250 以上	・構造、規模（建築面積・延床面積）を明示し、建ぺい率、容積率、高さを記載する
<input type="checkbox"/>	18 建物求積図 1/250 以上	予定建築物の建築、延床面積の算出根拠を明示
<input type="checkbox"/>	19 現況写真（2方向以上）	・道路、敷地境界、周辺の状況が確認できるもの ・敷地境界を赤色で囲む
<input type="checkbox"/>	20 土地使用承諾書（必要に応じ添付）	申請者と土地所有者が異なる場合（参考様式有）
<input type="checkbox"/>	21 誓約書	第三者に賃貸・転売等しない旨の誓約（参考様式有）
<input type="checkbox"/>	22 確約書（必要に応じ添付）	申請地が自己所有地でない場合（参考様式有）

## 【敷地特例の場合】

- ・建築敷地が存する街区の中に青地がないこと、又は建築敷地の境界のうち3辺以上が道路若しくは宅地に概ね接した土地であること。
- ・予定建築物の規模は、建ぺい率 50%以内、容積率 80%以内、高さ 10m以内